

庁議の概要

開催日 令和5年5月22日（月）

◎項 目

- 1 県庁のデジタル化に向けた令和4年度の取組総括について【総務部】
- 2 県庁ワークスタイル変革プロジェクトのスケジュールについて【総務部】
- 3 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内 容

1 県庁のデジタル化に向けた令和4年度の取組総括について【総務部】

総務部より、県庁のデジタル化に向けた令和4年度の取組総括について、説明が行われた。

（総務部）

令和4年度の目標に対する評価が低くなっているのは、「電子申請システムの活用」、「電子決裁システムの導入」、「RPAの活用」、「マイナンバーカードの普及・活用」である。各部局で、電子申請の利用拡大に取り組むとともに、電子決裁の徹底を働き掛けるようお願いする。RPAについては、DX推進員を中心に、自所属の業務を積極的に見直す中で、導入を進め、更なる普及につなげていく。また、「マイナンバーカードを用いた職員認証基盤」を有効活用できるよう、職員のカード取得促進も図っていくので、部局内での周知をお願いする。

2 県庁ワークスタイル変革プロジェクトのスケジュールについて【総務部】

総務部より、県庁ワークスタイル変革プロジェクトのスケジュールについて、説明が行われた。

（総務部）

今年度は、「職場環境の改善」、「職場DXの推進」、「マイナンバーカードを用いた職員認証基盤の活用」の大きく3つの取組を進めていくので、協力をお願いする。

3 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 「再び、濱田が参りました」について

（総務部）

5月22日に安田町、5月25日に奈半利町を訪問する予定。令和3年度から開始した「再び、濱田が参りました」で、県内34市町村をすべて訪問することとなる。

○ 社会福祉施設へのすずらん贈呈式について

（子ども・福祉政策部）

5月25日、北海道高知県人会連合会から県内の社会福祉施設へのすずらん贈呈式が行われる。贈呈式は、昭和38年から毎年行われており、今回で61回目となる。

○ 知事

デジタル化については、利用が伸びる方向で他部局が参考になるような良い活用例を庁議や本部会議の場で情報共有すること。

6月補正予算に向けて時間は限られているが、生活者支援の分野において、各部局で中長期的な効果が期待できるようなものを検討すること。